

伊賀市議会研究研修報告書		
伊賀市議会議長 様	報告者	議員名 陶山 美左
研修会名	決算書の読み解きと質問・質疑のポイント・基礎編と歳入編・歳出編・まとめ	
日時	R7 8月 8日 10時00分～ 17時00分	
場所	オンライン	
【研修の成果】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 決算は予算の使い道を確認し、決算審議の内容を理解し執行部に改善を促すため、どのような質問・質疑が効果的かについてポイントを習得することができました。 ・ 歳入に関する地方財政の動きや、地方税、地方交付税の算定方法について理解することができました。 ・ 邦、国庫補助金や国、都道府県補助金がある場合の仕組みについても学び、これに関連する事業費総額や自治体負担額に留意する重要性を認識しました。 ・ さらに歳入のチェックポイントや運用方針を分かりやすく説明していただき初めての決算審議もスムーズに進められました。 ・ 歳出の仕組みは具体的にどこに使われているかの目的や成果のポイントなども充分理解することができました。 	
費用	旅費： 0 円	研修参加費： 25000 円 合計： 25000 円

領収書

2025年7月29日

陶山 美佐

様

金額

¥25,000

但 2025年8月8日 セミナー受講料として
上記正に受領いたしました

T112-0011

東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

登録番号: T2011001095530



決算書の読み解きと 質問・質疑の ポイント

10:00~13:00

8月8日(金) in 京都

基礎編と歳入編

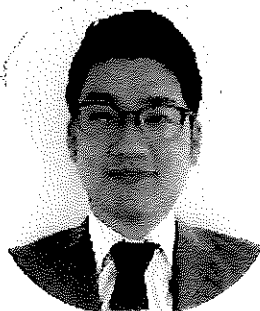


1. 官庁会計の特徴と課題を理解する
 - ①従来の官庁会計や財政健全化法による財務指標
 - ②従来の財務指標の課題と留意点
2. 質問・質疑の効果と課題
3. 歳入にまつわる地方財政の動向
4. 決算書の読み解きと質問・質疑のポイント (歳入編)

14:00~17:00

歳出編・まとめ

1. 歳出にまつわる地方財政の動向
2. 決算書の読み解きと質問・質疑のポイント (歳出編)
3. 実務を動かす質問・質疑を目指して (まとめ)



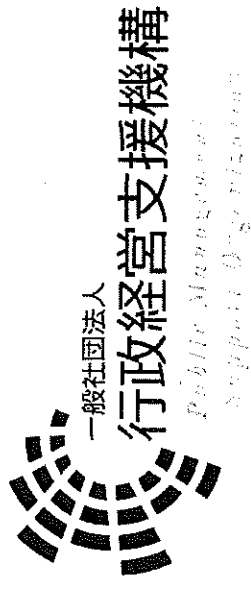
講師：横田 慎一

【横田慎一公認会計士事務所所長・一般社団法人行政経営支援機構理事長】

地方会計や行政改革、施設マネジメント、公営企業会計など行政経営に関する様々な業務に携与。包括外部監査人や監査専門委員、入札監査委員会、指定管理者選定委員会など多数の公的委員を歴任。日本公認会計士協会において「公会計・監査検討専門委員会」専門委員を務め、自治体監査基準や内部統制制度に関わる、実務とともに行政経営の研究にも取り組み、多くの自治体が抱える行政課題に対して理論と実践の両面から、再現可能なコンサルティング業務に努めている。著書「公会計と公共マネジメント」「地方議会による事業別会計情報活用の効果に係る分析―町田市議会を事例としたテキストマイニング」など。その他研究論文多数。

(株)廣瀬行政研究所

—(株)廣瀬行政研究所 主催セミナー—



横田 慎一
公認会計士
事務所

決算書の読み解きと質問・質疑のポイント(その1)

—基礎編と歳入編—

令和7年8月8日(午前)

公認会計士・税理士・博士(商学)

横田 慎一

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者 議員名 陶山美佐

研修会名 新たな移く観光政策

日時 R7.8月8日 10時00分～ 17時00分

場所 オンライン

【研修の成果】・観光戦略や地方創生は地域経済を支える

重要な柱である一方、人口減少や過疎化が進む地方の厳しい現状について理解を深めることができました。

その中で観光人材の育成や「移く力」を生み出す人材の育成が不可欠であり、その具体的な取りくみ方について学ぶ事ができました。地域と自治体が連携することで「団結力」がたかまり

地域の伝統文化が見直し観光資源として活用されていく事が事例でもありました。「体験」「交流」「ふれあい」といった要素を加え

人とのつばかりを生み出す事で又来たいと思えるリピーターを増やすと

・経済効果があるしくみそして地域がうるおう、若い世代につなげていくしくみ

・オンラインでとくむ人材育成、人と人をつなぐ=信頼を築く。

・地元事業者が利益を得ていけるかなど観光を産業として成立させるのが重要なとしかり学びました。

費用 旅費： 0 円 研修参加費： 25000 円 合計： 25000円

領収書

2025年7月29日

陶山美佐様

金額

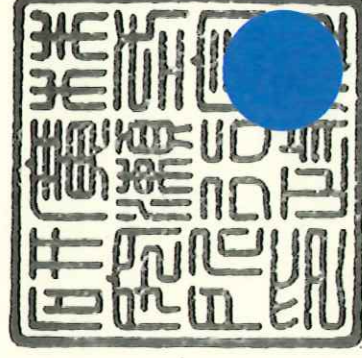
¥25,000

但 2025年8月4日 セミナー受講料として
上記正に受領いたしました

〒112-0011
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

登録番号: T2011001095530



観光需要の急速な回復に伴う市町村における 「新たな稼ぐ観光政策」

～観光政策の落とし穴と、鋭い議会質問とは？～

8月4日(月) in 京都 10:00～17:00

※途中1時間の昼休憩があります。



講師：篠原 靖

【内閣府地域活性化伝道師・跡見学園女子大学准教授】

専門研究分野は「観光による地域活性化論」、「交流人口拡大論」。地域に根
る観光素材を掘り起こし、具体的な旅行商品化を図る面白企画の達人。大田
かつゆ希な発想での商品開発力はテレビ・新聞等マスコミでも有名。現在、
全国各地で新しい観光プログラムの開発や人材育成セミナーを担当し、広域
観光圏やDMO組織構築、インバウンド戦略、ニューツーリズムによる集客
システムの開発等を手がけている。また国土交通省「社会資本整備審議会委
員」、観光庁「外国人旅行者に対する地域資源の意識調査事業」検討委員会
座長、「テーマ別観光による地方誘客事業」、令和6年度観光庁「地域観光新
発見事業」有識者委員等も歴任。

【1部】 観光政策の落とし穴と、鋭い議会質問とは

1. 観光需要の急速な回復に伴う市町村における新たな稼ぐ観光政策
2. 今がチャンス!高付加価値を生む観光ブランドの作り方
3. 政府の観光予算の活用について
4. DMOが抱える課題と観光人口の創出 ふるさと納税
5. 避けては通れない少子高齢化時代の観光振興

【2部】 参加者同士の交流と観光ワークショップ

1. 市町村の観光政策の落とし穴 事例研究
2. 受講者が抱える地域観光の課題の共有と今後の立て直し
3. 形骸化した自治体の観光計画からの脱却のポイント
4. ケーススタディ:リアル事例の研究①
5. ケーススタディ:リアル事例の研究②

(株)廣瀬行政研究所



2025年度 廣瀬行政研究所
観光需要の急速な回復に伴う市町村における

「新たな稼ぐ観光政策」 ～観光政策の落とし穴と、鋭い議会議問とは～



画像出典「富士の国 山梨観光ネット」

2025年8月4日

跡見学園女子大学 篠原 靖
(内閣府 地域活性化伝道師 総務省 地域力創造アドバイザー)

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名

陶山 美佐

研修会名

議員の資質向上と議会運営の基本

日時

4月3日 13時30分～16時00分

場所

伊賀市ゆめホリスセンター 1階会議室

【研修の成果】

- ・講師 自治体議会研究所代表 高沖秀宣氏
- ・二元代表制... 住民が直接選挙で首長と議員を選ぶ制度
議員の役割とは、条例や予算等市長が計画した内容に対して審議する。
- ・議会改革について3の柱... 「情報共有・市民参画・機能強化」
議会の大切な役割
- ・政務活動費... 調査・研究に必要な経費、調査の為には
残さず全額使う権利がある。
- ・オンライン会議の必要性... 議会に集まることが困難な場合
また緊急時等、オンラインを使用することで早く会議が
できスムーズに行える
- ・多様性のある議会... 女性の目線で女性の声、子育て世代の声を
議会に反映させる事は大切である。

費用

旅費:

0円

研修参加費: 10000円

合計: 10000円

領収書等添付用紙	議員名	陶山美佐
調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費		(該当項目に○をつけてください。)

領 収 書


陶山 美佐 様

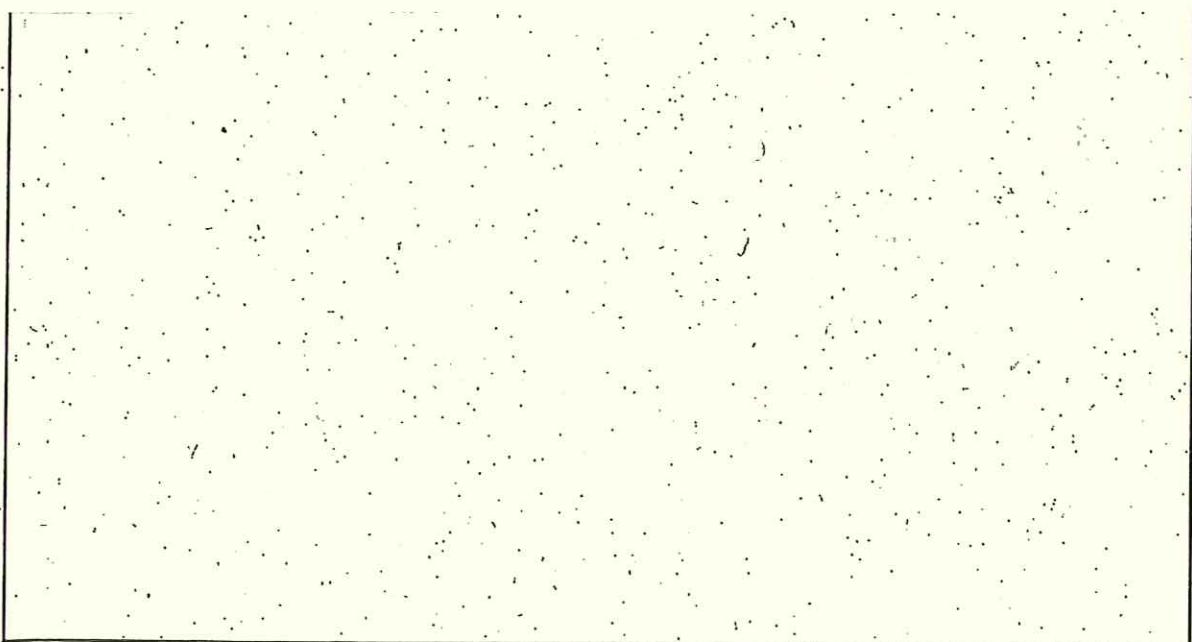
金 10,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、自治体議会特別セミナー受講料として。

令和7年4月3日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木545）

代表 高 沖 秀 宣  (印)



新人からベテランまで

自治体議会特別セミナー in 伊賀

議員の資質向上と議会運営の基本

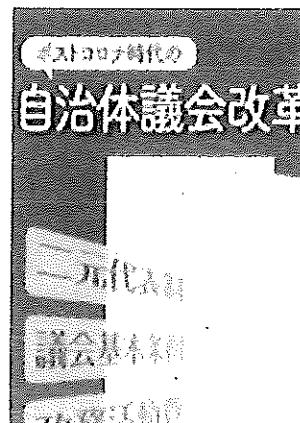
本セミナーは、地域を活性化させるために、二元代表制の下、日々尽力されている自治体議会議員と市民・議会事務局職員のための「学びの場」です。

特に新人議員等やる気のある議員が議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「議会運営の基本」について講義します。どうぞ伊賀地域の自治体の新人議員等議会関係者の参加をお待ちしております。

(プログラム)

- 1 「二元代表制」における議会活動
- 2 議会運営の基本と通年制議会
- 3 一般質問と政務活動費の政策的活用
- 4 議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案

日 時	2025(令和7)年 4月3日(木) 13:30~16:00 (2時間半) 上の ※受付開始は13:00~
会 場	ゆめぼりすセンター 1階会議室1 伊賀市ゆめが丘1丁目1-4 TEL0595-22-0310
受講料	10,000円(議員)、7,000円(市民・職員)(当日払) ※テキスト代 2,500円含む。
講 師	自治体議会研究所 代表 高沖秀宣 (議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長) 1953年三重県生れ、京都大学法学部卒。2002年4月から三重県議会事務局で、政策法務監・政務調査課長・企画法務課長・総務課長・次長を歴任。 新著書『ポストコロナ時代の自治体議会改革講義』(改訂版、東京法令出版、2,500円)をテキストに使用
申込方法	下記の mail(又は電話)にて、所属議会名、氏名、連絡先をお知らせください。 (参加申し込み者が少ない場合には、開催しないことがありますので要確認)
申込み・問合せ先	自治体議会研究所(三重県津市白山町二本木 545)(代表:高沖秀宣) mail: soukon830@yahoo.co.jp、電話:090-4116-4501(9時~19時)



2025年4月3日(木)

2025年 新人議員特別セミナーin伊賀

『議員の資質向上と議会運営の基本』

《改革の底辺から底辺の改革へ》

自治体議会研究所